

日本神経学会 第24回専門医育成教育セミナー 開催にあたって

秋の専門医育成教育セミナーの開催をご案内いたします。

2005年に「卒後教育セミナー」として発足したこのセミナーは、2013年から「専門医育成教育セミナー」と改称されましたが、一貫して神経内科専門医を目指す医師の育成を目的に企画されてきました。学術大会に合わせて開催する春のセミナーは講義だけですが、秋のセミナーでは講義に加え、**神経学的診察・高次脳機能診察のハンズオン演習**を行っています。

今回の講義も、過去の受講者からのアンケート結果を基に、臨床神経学を極める実践の基礎となるテーマを選び、最高の講師陣にご講演をお願いしました。まず「**神経生理学的検査の活かし方～病歴・診察との連携～**」を黒川勝己先生（川崎医科大学総合医療センター）にご講演いただきます。黒川先生は臨床神経生理学を基盤となさりつつ、問診と臨床症候から診断に至る臨床神経学の論理を究められ、また医学教育にも造詣が深い先生です。次に「**高次は地味だが役に立つ 高次脳機能の診かた in ER**」と題して稲富雄一郎先生（済生会熊本病院）にご講演いただきます。稲富先生は、脳卒中急性期医療の現場で高次脳機能学を長年追究してこられました。ERでこそ脳神経内科医の威力を発揮する高次脳機能診察を伝授してくださることと思います。最後に「**種々の神経疾患における神経画像診断の役割**」を櫻井圭太先生（国立長寿医療研究センター）にご講演いただきます。神経画像診断の進歩は著しく、新たな検査が増え、診断だけでなく治療開発など応用機会が広がっています。櫻井先生には、様々な神経疾患での画像診断に関する最新の知見をご紹介いただけることでしょうか。どの講義も、翌日からの診療実践に役立つこと請け合いです。

午後は小グループに分かれて、神経学的診察と高次脳機能診察のハンズオン演習を行います。これは、セミナー発足時からの推しプログラムです。学生実習や内科専門医のレベルであれば、型通りの振付で十分でしょうが（それも重要です）、実際の臨床所見には多彩なバリエーションがあり、また複数の病態が重なって所見を修飾することもあります。先達が経験と知識を重ねて培われた診察法は、どれか1つが正解なのではなく、患者の病態に応じてさまざまな方法を臨機応変に使いこなすのが神経内科専門医レベルと言えるでしょう。このセミナーでは、単にチューターが「正しい」診察法を示達するのではなく、手技のバリエーションやピットフォール、受講者の皆さんが普段の診察で迷われることについて、実技や討論を通じて考えていただきたいと思っています。そのために、10分ほどのグループ討論の時間を設け、セミナーの最後には全体討論を予定しています。

前々委員長の園生雅弘先生は「講師も受講者もフリーに討論し、刺激を受ける**「異文化交流」**こそが、このセミナーの場の最大の意義と考えています。そこから新しい日本の神経学が産まれることを願って！」とおっしゃいました。また前委員長の小野寺理先生は「**色々な考え方を交換して、自分に合ったエッセンスを吸収し、あなたの神経診断学を醸成してください。**」とおっしゃいました。この理念を受け継ぎ、このセミナーが臨床神経学の進化と発展の芽生える機会となることを期待しています。

これからの臨床神経学を担う先生方のご参加を、お待ちしております。

2024年9月1日

日本神経学会教育委員会専門医育成教育小委員会
委員長 尾方 克久

日本神経学会 第24回専門医育成教育セミナー 募集要項

日時：2024年12月15日(日曜日) 時間:8:25～16:05(当日の受付 7:45～8:25)

場所：セミナーハウス クロス・ウェーブ幕張 (2階ホールほか)

【住所】〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン A 棟

【TEL】043-298-1161 【FAX】043-298-1162

【交通】JR京葉線「海浜幕張」駅北口から徒歩3分(会場出入り口は2階)

羽田空港から高速バス約40分

Tutor: 神経診察: 尾方克久(国立病院機構東埼玉病院 副院長)

小野寺理(新潟大学脳研究所臨床神経科学部門神経内科学分野 教授)

黒川勝己(川崎医科大学総合医療センター総合内科学1 教授)

城倉健(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経内科 部長)

高尾昌樹(国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部・総合内科 部長)

中嶋秀人(日本大学医学部内科学系神経内科学分野 教授)

山下賢(国際医療福祉大学成田病院脳神経内科 教授)

渡辺宏久(藤田医科大学医学部脳神経内科学 主任教授)

高次脳機能診察: 稲富雄一郎(済生会熊本病院脳神経内科 副部長)

今村徹(新潟医療福祉大学言語聴覚学科 教授)

小林俊輔(帝京大学脳神経内科 主任教授)

西尾慶之(大阪大学大学院連合小児発達学研究科 行動神経学・神経精神医学寄附講座 教授)

講演: 黒川勝己、稲富雄一郎、櫻井圭太

参加人員: 申込先着80名

対象: 神経内科専門医試験受験予定の神経内科医が主体。診察技能のブラッシュアップ
や知識整理希望の専門医も歓迎します。

申込方法: 2024年10月1日(火)～11月11日(月)に下記申込フォームよりオンラインでお申込みください。

【申込フォーム】

神経内科専門医試験受験予定の方(神経内科専門医をまだお持ちでない方)

<https://ws.formzu.net/dist/S69640930/>

神経内科専門医をすでにお持ちの方(このセミナーは、専門医認定更新単位の付与はございません。)

<https://ws.formzu.net/dist/S32768038/>

※本セミナーの受講は、専門医をまだお持ちでない先生の参加が優先となります。

そのため、申込締切後に受講者数が定員に達していない場合に限り、参加申込予約中の専門医の先生を申込受付順に受講受付いたします。お席をご用意できない場合にも締切後に受付結果をメールでお知らせいたします。

参加費: 20,000円(昼食代を含む)

※銀行振込にて承ります。申込受付完了後、ご登録のメールアドレスに自動配信される受付完了メール内に振込先口座が記載されておりますので、受付完了後10日以内にお支払いをお願いいたします。

セミナーテキスト: 受講決定者にはダウンロード用ID・PWを開催の10日程前にメールにてお知らせ致しますので各自プリントアウトしてお持ちください。当日の予備はございませんのでご注意ください。

第 24 回専門医育成教育セミナー プログラム

委員長挨拶 : 8:25~8:30(会場:2階ホール)

1. 8:30~9:25(会場:2階ホール)

座長 尾方克久(国立病院機構東埼玉病院 副院長)

演者 黒川勝己(川崎医科大学総合医療センター総合内科学 1 教授)

演題 「神経生理学的検査の活かし方~病歴・診察との連携~」

2. 9:25~10:20(会場:2階ホール)

座長 小林俊輔(帝京大学脳神経内科 主任教授)

演者 稲富雄一郎(済生会熊本病院脳神経内科 副部長)

演題 「高次は地味だが役に立つ 高次脳機能の診かた in ER」

10:20~10:25 小休憩

3. 10:25~11:20(会場:2階ホール)

座長 小野寺理(新潟大学脳研究所臨床神経科学部門神経内科学分野 教授)

演者 櫻井圭太(国立長寿医療研究センター病院放射線診療科 医長)

演題 「種々の神経疾患における神経画像診断の役割」

11:20~12:05 昼食 (会場:1階レストラン)

4. 12:05~15:15(会場:2階、3階各研修室)

演習 1グループ 10名で①~⑧グループに各自移動し分かれる。

	神経診察		高次脳機能診察	
12:05~	301	グループ①:小野寺 理	304	グループ⑤:西尾 慶之
	303	グループ②:黒川 勝己	201	グループ⑥:今村 徹
	309	グループ③:尾方 克久	202	グループ⑦:稲富 雄一郎
	311	グループ④:中嶋 秀人	305	グループ⑧:小林 俊輔
13:20~13:30	各グループ討論		各グループ討論	
	小休止		小休止	
13:40~	301	グループ⑤:城倉 健	304	グループ①:西尾 慶之
	303	グループ⑥:高尾 昌樹	201	グループ②:今村 徹
	309	グループ⑦:山下 賢	202	グループ③:稲富 雄一郎
	311	グループ⑧:渡辺 宏久	305	グループ④:小林 俊輔
14:55~15:05	各グループ討論		各グループ討論	

5. 15:20~16:00(会場:2階ホール) 総合討論 司会進行 : 尾方克久,今村徹

6. 16:00~16:05(会場:2階ホール) アンケート記入および委員長挨拶

16:05 終了予定